

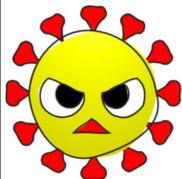


敵を知り己を知れば百戦危うからず

2学期、初号は「小学生でもわかる新型コロナ講座！」

by 孫子

今日は、「新型コロナウイルスって何？」という質問に答えてから、その予防法をお話します。



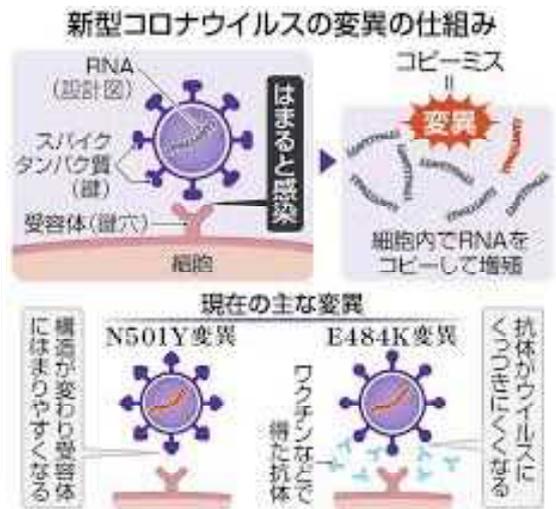
まず、コロナって何？ から入りましょう。コロナとは、ラテン語（古いヨーロッパの言葉）で、**王冠**を意味します（ウイルスはラテン語で「毒」を意味します）。

ほら、これ。上から見た王冠のような形をしているでしょう。
(ここから先は少しむずかしいのでわからない人は、お家の人と読んでください)

コロナウイルスのしくみは、**スパイク**と呼ばれる飛び出ている部分と**脂質の殻**、**中身の遺伝子**の3つの部分からできています。

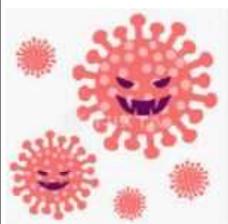
【かんたんうつる仕組み】

- スパイクを鍵のように使い、人の細胞に入る。
- その人の細胞で、自分のコピーをいっぱい作る。
- いっぱいコピーができたならその細胞をこわして、たくさん増えた仲間と次の細胞に向かい、体中になかまを大量に増やしていく。



こうなると、体の細胞がこわされて体中が焼け野原になってしまいます… 一方、対抗策として

人の体には、**免疫力** といって**司令部**と**様々な戦闘部隊**からなる強力な**防御システム**（体を守るしくみ）があります。それが過去に戦った相手に対しては、司令部が過去のデータから**作戦**を立てて、相手の弱点に応じて戦える**戦闘部隊**を送り込み、敵をたおすのですが… 未知のウイルスとの戦いではデータがありません。司令部は**大混乱**の中、大量の敵におそわれ戦いを始めてしまうのです。その状況で、戦いがはげしくなり、“**危ない**”となると、免疫システムが強すぎる反応をおこしてしまい、ウイルスばかりでなく健康な細胞まで攻撃してしまいます。これが、病気が一気に重くなってしまうしくみです。



こしてしまい、ウイルスばかりでなく健康な細胞まで攻撃してしまいます。これが、病気が一気に重くなってしまうしくみです。

最近**変異株**といって、人にうつりやすく性格を変えたウイルスが、若い人たちの間にも広がり病気にかかってしまう人が急にたくさん増えてしまいました。

ではどうすればよいのでしょうか・・・ それは、**敵の弱点をまず知ること**です。

ウイルスの**最大の弱点**とは、**人の体の中にいないと、ウイルス自体長く生きられない**ことです。

(裏面から、対策に入ります つづく)

つまり、徹底して体に入れないようにしていけば、ウイルスはやがて死にます。

そこで対策ですが、新型コロナウイルスが仮に、家にも学校にもいるとしますよ。

コロナウイルスの生きられる時間は、

【対策】

空気中 約3時間

→ 換気をしていくことで、ウイルスを吸い込みにくくする。マスクで飛び散ることをふせぐ。

紙類 約1日

アルコール消毒や石けんでの手洗い

金属やプラスチック 約2~3日

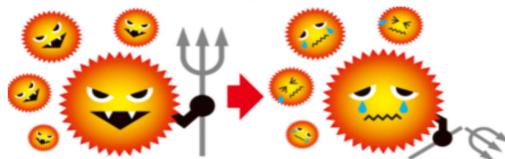
紙タオル、除菌シートによるふきとり

コロナのしくみでふれましたが、コロナウイルスはあぶらぶんの殻からでおおわれていますから、アルコールや石けんで簡単にこわせます。

2学期から、各学級に今まで置かれていた手指用アルコールのほか、机などをふく濃いアルコールもおかれました。机やみんなで共用するものなどこまめに消毒しましょう。

そして、これまで通り顔をさわらず、手洗いをしたり、手指用アルコールで消毒することで体へ入ることをふせぐことができます。

また、集会活動をリモートで行ったり、給食や授業でもこれまで以上に、距離を保つのは、空気や飛まつによる感染をふせぐことになるのです。



今までやってきた対策を徹底てっていすることで、たとえ近くにコロナさんがひそんでいても、さよならができる。コロナさんの困った顔が目には浮かびますね。

それからもう一つ、敵の作戦を知っておかなければなりません。



それは、新型コロナの

ステルス性（見えずにこっそり広げる）です。

新型コロナウイルスは、人の体に入っても症状しょうじょうがでるまで2~14日間かかり、中には症状がでない人もいますし、あれ？なぜ？ぐらいで約80%はなおってしまいます。この間に広げるのです。

ですから、なぜ症状がでたときは、むりせず休むことが必要（欠席あつかいにはなりません）なんです（この時、多くの人と接する機会があったり、ウイルスがはやっているところとのかかわりがあった場合は、検査を受けることも考えます）。

この甌島では、12歳以上のワクチン接種せつしゅがすすみ、抗体こうたい（ウイルスと戦う物質）をもっている人が多いえに、人の流れが限られるため、通常通り9月1日より2学期のスタートとなりました。

ただ、油断ゆだんは禁物です。「敵を知り己を知れば百戦危うからず」とは、敵の姿を正しく知り、自分自身がすべきことを正しく行っていけば、百回戦っても勝てる！（心配はない）という意味です。そうなるように、みんなでの2学期気をつけて、そして充実した2学期にしていきましょう。

日本全国のコロナが早く治まりますように！



